

生涯學習部

生涯学習部 平成22年度（2010年度）6月補正予算案の概要

（1）予算のポイント

◆ 予算編成にあたっての背景・課題

今回の補正予算で、文化財事業費に計上しました、国指定の重要文化財である「旧永井家住宅」の萱葺き屋根の葺き替え工事費は、国及び都の補助を受けて実施するものです。

「旧永井家住宅」は、昭和50年3月に薬師池公園内に移築されて依頼、大規模な修繕を行っておらず、最近、建物の傷みが著しく、特に萱葺き屋根については、老朽化のため、修復が必要な状況です。

当初、平成22年度単年度事業として計画・準備を行い、補助金窓口である東京都教育委員会と協議を重ねてきましたが、平成22年1月に文化庁より、平成22年度と平成23年度の2ヶ年に分割して交付するという基本方針が示されたため、平成22年度当初予算での計上を見送り、6月補正予算として計上したものです。

また、図書館費には、平成24年開館予定の新図書館（鶴川駅前）の準備経費を計上しています。昭和47年に設置された現鶴川図書館は、市内でもっとも古く、狭隘な図書館ですが、年間の貸出数、予約件数ともに、市内6館のうちで3番目の利用実績があります。さらに近年の広袴・真光寺地域の宅地開発等により利用の増加が見込まれ、鶴川地区への新たな図書館建設が課題となっていました。そうした状況を背景として、平成19年11月にまとめられた「鶴川駅前公共施設基本構想」で駅前の公共施設内に図書館を設置する方針が示され、それを受けて平成21年2月にまとめられた「基本計画」でも図書館の併設が掲げられ、平成21年8月に「基本設計」、平成22年3月に「実施設計」が完了し、現在に至っています。

今年度から平成24年10月の開館へむけて3年間かけて図書を購入し、準備を進めていきます。

◆ 予算編成の考え方

「旧永井家住宅」萱葺き屋根の葺き替え工事は、平成22年度及び平成23年度にかかる2ヶ年事業であるため、本年度は全体事業費のうち進捗状況を勘案し、出来高25%を想定した予算額を今回の補正で計上しています。

なお、平成22年分国庫補助金の交付決定については、11月1日以降が予定されているため、工事の着手は、12月中旬を予定しています。

また、新図書館（鶴川駅前）の準備経費については、今年度は蔵書資料の準備に係る費用のみを計上しています。近年の出版界事情により、絶版等で入手困難になる資料が多いことに加え、60,000冊（開館時最低必要冊数）を短期間で準備することが時間的・人的にも困難であるため、3年

間かけて段階的に購入し、準備を進めていきます。

なお、蔵書資料準備は、平成22年度8,000冊、平成23年度31,000冊、平成24年度21,000冊を準備する予定です。

◆ 鶴川図書館の貸出状況等の5年間の推移

年度	貸出冊数(冊)	予約冊数(冊)
平成17(2005)	405,783	68,419
平成18(2006)	416,476	81,105
平成19(2007)	432,959	93,578
平成20(2008)	475,302	112,473
平成21(2009)	498,867	128,325

(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	補正前の額	補正額	合計	補正の内容
10	教育費				
	5 社会教育費				
	1 社会教育総務費	36,274	0	36,274	
	2 文化財保護費	30,701	8,510	39,211	文化財保護費
	6 自由民権資料館費	24,836	0	24,836	
	7 公民館費	101,742	0	101,742	
	8 図書館費	557,031	13,294	570,325	中央図書館費
	9 文学館費	58,307	0	58,307	
	合計	808,891	21,804	830,695	

生涯学習部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	808,891	4,250	10,221	0	16,016	778,404
補正額	21,804	4,000	2,000	0	0	15,804
合計	830,695	8,250	12,221	0	16,016	794,208

(3) 事業の説明

一般会計 款 10 項 5 目 2 文化財保護費

2 文化財保護費 8,510 千円

担当 生涯学習課 予算書 33ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	4,000	2,000	0	0	2,510

国指定重要文化財(建造物)である「旧永井家住宅」は、昭和50年3月に現在地(薬師池公園)に移築されて以来、その後大掛かりな修繕は行われていません。近年、建物の劣化が進み、萱葺き屋根の老朽化が著しく、修復を必要とする状況にあります。このため、萱葺き屋根の葺き替え工事を、平成22年度と平成23年度の2ヶ年にわたり実施します。

- (仮設 / 解体)工事費 8,000千円
- 備品類一時保管移設費 510千円



旧永井家住宅

2 中央図書館費 13,294 千円

担当 図書館

予算書 35ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	13,294

平成24年に開館予定の新図書館(鶴川駅前)の準備経費です。今年度の経費は図書購入費とその装備に係る経費です。3年間かけて資料を購入し装備し開館に備えます。今年度は約8,000冊を購入し準備していきます。

主な事業費	・図書購入費 (8,000冊)	12,000千円
	・図書装備用消耗品	653千円
	・臨時職員賃金(装備作業用人件費)	641千円

施設の概要	・開館予定	平成24年10月(昭和50年2月()は現鶴川図書館
	・図書館床面積	1,190㎡ (259.7㎡)
	・蔵書冊数(設計規模)	90,000冊 (54,000冊)
	・年間貸出冊数(見込)	530,000冊 (498,000冊)